

瀬戸内少年野球団 青春篇 最後の楽園 (1987)

メディア 映画
ジャンル 青春 スポーツ
製作国 日本
色彩 Color
時間 112分
初公開日 1987/01/24
公開情報 ヘラルド

【解説】

阿久悠原作による「瀬戸内少年」三部作の第二弾。三村晴彦が脚本（河本瑞貴と共同）と監督を務めた。

前作の十年後。晴れて明大生となった櫛壮介は、ボクサーになるため淡路島から上京してきた不破二郎と再会。二人で永遠のマドンナである菜木を探す約束をする。やがて菜木を知った二人は、彼女がピアノを弾いているというバーを訪れるが、すでに彼女の姿はなかった。バーテンの三田村はピアノの師匠である滝山幸作を紹介してくれたが、彼も菜木の行方は知らないという。季節が巡り、病気になった滝山を見舞うため銀座を訪れた壮介は、そこで菜木と十一年ぶりの再会を果たした。壮介は菜木の両親に結婚を申し込むが、彼女はすでに江崎という男との結婚が決まっていると、断られてしまうのだった…。

【クレジット】

監督 三村晴彦
製作 阿久悠
原正人
製作総指揮 古川博三
プロデューサー 山下健一郎
原作 阿久悠
脚本 河本瑞貴
三村晴彦
撮影 羽方義昌
美術 間野重雄
編集 山地早智子
音楽監督 渋谷森久
助監督 永井正夫
出演 田原俊彦
鷲尾いさ子
黒崎輝
佐藤浩市
吉行和子
ケーシー高峰 Casey Takamine